

水津川市

第25号

議会だより



議長挨拶	2	クリーンセンター建設特別委員会	11
臨時会	3	組合議会報告	12
本会議	4・5	一般質問	13～21
請願・意見書	6	市民と議会のつどい	22
採決結果	7	政務調査費報告	23
補正予算特別委員会	8	9月議会日程	23
常任委員会	9～11	わたしの意見	24

豊作を願って 虫おくり
(山城町 椿井)



議長就任あいさつ



議長 西岡 努

厳しい暑さが続いてありますが、皆様方におかれましては、お元気で過ごशीのこととお慶び申

し上げます。皆様には、日頃より市議会活動に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。このたび、5月13日の臨時会で、議長はじめ各役職や委員会構成が替わりました。私は、議員各位のご推挙により、4代目の議長に就任しました。その重責を痛感しつつ、誠心誠意努めてまいり所存でございます。

昨今の地方分権改革により、地方自治体の権限や役割が拡大する中、二元代表制の一翼を担う市議会といたしましても、議員一人ひとりが自己研鑽に努め、議会の積極的な改革を図ってまいります。

また、市民の皆様にとって、より開かれた市議会をめざし、積極的な情報発信にも努めてまいりますので、一層の皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

議会三役

議長 西岡 努
副議長 倉 克伊
監査委員 西岡 政治

委員会

議会運営委員会(7人)
委員長 高味 孝之
副委員長 吉元 善宏
委員 伊藤紀味枝
西岡 政治
島野 均
酒井 弘一
中野 重高

総務文教常任委員会 (8人)
厚生常任委員会 (7人)
産業建設常任委員会 (8人)
クリーンセンター建設特別委員会 (11人)
(委員名は委員会報告の中で掲載)

会派

〈さくら会〉

幹事 吉元 善宏
高岡 伸行
山本 和延
伊藤紀味枝
倉 克伊
尾崎 輝雄

〈民主改革クラブ〉

幹事 西岡 政治
河口 靖子
炭本 範子
七条 孝之
中野 重高

〈きづがわ未来クラブ〉

幹事 長岡 一夫
兎本 尚之
高味 孝之
西岡 努

〈公明党〉

幹事 島野 均
柴田はすみ

〈日本共産党木津川市議員団〉

幹事 酒井 弘一
西山幸千子

〈会派に属さない議員〉

呉羽 真弓
曾我千代子
深山 國男
谷川 光男
片岡 廣

臨時会

一般会計8億8508万円を減額補正

5月13日、臨時会を開会。承認10件を審議し、すべての案件を承認。議長・副議長の選挙、監査委員の同意、常任委員などの選任を行った。

市税条例の一部改正

5年経過後、延長するもの。

Q 延滞金が減額されるのは理解できない。その考え方は。

A 国税の延滞金の割合に合わせた。

Q 本議案を3月定例会で追加議案として提出の考えはなかったのか。

A 3月議会の提案はできなかった。

全員賛成で承認

国保税条例の一部改正

国保世帯の軽減措置を

全員賛成で承認

一般会計補正予算

収入支出予算の総額から8億8508万円を減額し266億8115万円とするもの。

Q 保育料の不能欠損額、収入未済額が非常に多い。滞納徴収の取り組みは。

A 徴収努力をした。24年度は過年度分で徴収率14%となっている。

Q 耐震助成金の受付期間が半年だが、一年を通して受け付けの考えは。

A 国・府の補助事業で実施しているため期限を定めている。

Q 山の家の使用料が減額になっている。3月の補正で見込めるのに、なぜ今になったのか。

A 今後補正のタイミングについて十分留意する。
Q 廃棄物処理引き取り

額の増額701万円の説明を。

A ペットボトル再商品化による収入増などである。

Q 幼稚園バスの運行委託料が1190万円減額になっている。子どもたちの負担を減らすよう考えるべきだ。

A 24年度から3年契約とし減額になった。通園に伴う負担等については検討していく。

Q 1年間の締めくくりでもあり、十分な審議の場を持つべきだ。

A 例年だと6月議会で審議しているが、今回臨時会があるので議案とした。

全員賛成で承認

国保会計補正予算

Q 療養給付費が3月議会で増額補正をして、今回同額減額されているのはなぜか。

A 2月診療分の請求額が見込額より下回ったためである。

賛成多数で承認

介護保険特別会計補正予算

Q 紙おむつ給付事業が100万円減額となっている。利用者に周知し拡大せよ。

A 通知をしたが、見込みより利用が少なかった。

全員賛成で承認



府立加茂青少年山の家

出される 願 請 願 を

6月定例会は、6月7日から6月27日までの21日間の会期で開催した。議案4件、同意6件、諮問6件、請願2件、発議5件を審議した。

4322人の願いを審議

3月議会で修学旅行と校外学習の補助金の段階的廃止を決定。

それを受けて、4月、

各学校は保護者あてに文書で通知した。

補助金の存続を願う保護者有志が署名4322

筆を添えて請願を提出。

総務文教常任委員会では、請願者が意見を陳述。

審査結果は不採択となった。

討 論

反対討論

今回の補助金削減は、その必要性を判断し、新

賛成討論

たな子育て支援施策の充実を図ったもの。電子黒板導入による子どもの育成を期待して反対する。

高岡 伸行

市や議会の決定に対し、方針の転換を求めた43

22人の熱き思いである。

教育委員会を無視した進め方でもあった。日本の

教育への支出は、最下位。

呉羽 真弓

行革委員からも「市民の意思が反映されているのか」と疑問が出された事業仕分けによる廃止。保護者の切実な願いを受け止めよ。

西山幸千子

賛成少数で不採択

(賛成10人・反対12人・

退席1人)

市職員給与を9カ月間削減

国家公務員の給与削減に合わせ、市職員給与を

ラスパイレース指数100

まで減額する。減額幅は、

一律6.7%（平均月額2万3千円）、7月から来年3月までの9カ月間。

討 論

反対討論

交付税を減額して職員給与の削減を強制する国のやり方は、地方分権に反する。地方公務員給与の削減分は、震災復興財源には充てられず、反対。

呉羽 真弓

減額の総額は。

約1億2500万円。

一律6.7%は若年者に

重い負担にならないか。

若年者はラスパイレース指数が高くなっているのに、特に重い負担にはならない。

職員組合との交渉経過は。

合意は得ていない。

手当の減額はせず、一定の理解を得ていると判断。

国の通達での給与削減は地方分権をないがしろにしている。削減は土気の低下につながるだけでなく民間企業の賃金引き下げにも拍車を掛ける。

曾我千代子

復興を口実にした国からの職員給与削減の押しつけは認められない。

職員給与抑制は、国民全体への攻撃。ますます



始まる木造の恭仁小学校

6月定例会 校外学習の補助金存続

25年度補正予算

収入支出に3186万円を追加し、総額275億9586万円とする。

恭仁小学校耐震工事設計費1980万円を債務負担行為とするものである。

主な補正内容は、府の補助金・交付金を受け、森林整備活動や有害鳥獣対策。緊急雇用対策補助金を受け、文化財記録写真のデジタルデータ化や公文書の整理。コミュニケーション助成金を受け、南加茂台・州見台・西木津川台自治会への助成。泉川



耐震補強工事が

Q 中学校のテニスコート防球ネットの設置など。

Q 公文書整理は3年計画であったが、2年目である。どうなる。

A 前倒しで整理する。今年度完了する。

Q 1351万円の道路占用料はどこか。

A 城山台の電柱、電線、ガス管で、供用開始があり増額した。

全員賛成で可決

風しんワクチン予防接種助成始まる

補正予算第2号、追加計上された。

風しんの感染拡大を防止する助成制度。

ワクチン接種費用1387万円を計上し、総額276億973万円とする。

自己負担は3分の1。対象者は、妊娠を希望する19歳以上50歳までの女性と妊婦の配偶者。

Q 期間と周知方法は。

A 6月1日から26年3月まで。HPと広報に掲載する。

Q ワクチンが足りない場合はどうする。

A 国の動向を注視していきたい。

全員賛成で可決

地域経済を冷え込ませる。

西山幸千子

賛成討論

職員は、東日本大震災の被災者支援のため、市民に負担をかけることなく、自らの給与6.7パーセントの削減を行うことを評価し賛成する。

深山 國男

削減される交付税相当額の予算を確保し、円滑な行政運営を行うため、その負担を市民に求めず全職員でカバーする苦渋の選択をした判断を支持。

吉元 善宏

賛成多数で可決

(賛成13人・反対9人・退席1人)

自治功労者

議員

・七条 孝之

・西岡 政治

国保運協委員

・市川 光輝

(吐師)

・樋垣 育夫

(加茂町)

・若菜 和雄

(山城町)

民生児童委員

・藤武セツ子

(相楽)

・中西喜和美

(木津)

・小西 彰

(加茂町)

・森 好美

(加茂町)

・尾崎 廣子

(市坂)

・駒 好修

(市坂)

・井上 総

(山城町)

人権擁護委員

請

願

意

見

書

国道163号早期整備・改良を求める

校外行事補助金の存続を求める

日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める

新規制基準に基づく大飯原子力発電所3・4号機の再審査を求める

「再稼働ありき」のもの。大飯原発3・4号機のフィルターベントも設置計画があるだけ。国民の願いは原発ゼロ。

賛成多数で可決
(賛成16人・反対7人)
憲法96条改正に反対する

請願者

石井 喜弘・松本 清次
池田 昌弘

請願者

谷口 英子・山本のぶ

紹介議員

酒井 弘一・曾我千代子
炭本 範子・柴田はすみ

呉羽 真弓・西山幸千子
河口 靖子・片岡 廣

請願項目

国道163号(銭司区内、駒返しまで)を早期整備改良するよう、府ならびに関係機関に要望すること。

請願項目

経済的負担が大きい修学旅行・林間学習への補助金の継続を求める。(詳しくは4ページに。)

全員賛成で採択

賛成少数で不採択
(賛成10人・反対12人・退席1人)

子ども・被災者生活支援法に基づく具体的施策の早期実現を求める

全員賛成で可決

核兵器の使用は「国際人道法の原則と規則」に反する。各国と協力し、全面禁止条約の実現を求める。

提出者
総務文教常任委員会

提出者
呉羽 真弓・曾我千代子

新基準で再審査し、運転の当否を判断することを求める。

Q すでに新基準で審査することが義務づけられているはずであるが。

A 古い原発に対しては再審査が行われるが、今稼働中の3・4号機は適用されないので審査を求める。

提出者
厚生常任委員会

支援法に基づき、被災者の意見を反映して具体化を急げ。財政上の支援や必要な医療の提供を行うこと。

全員賛成で可決

反対討論

稼働中の大飯原発への不安は十分理解できる。しかし、再稼働ありきで新たな安全神話作りに突き進む「新規制基準」の適用は問題があり反対。

西山幸千子

原子力規制の新基準は

賛成討論

地下構造や自動消火施設など新基準に基づく安全審査をしないままに運転が継続されている。決められたことが守られるルール作りが必要だ。

曾我千代子

賛成多数で可決
(賛成14人・反対9人)

TPP交渉参加に関する意見書

提出者

呉羽 真弓・炭本 範子
西山幸千子

交渉参加が表明されたが、明確な方針と情報開示をし、国民合意の形成を求める。

賛成多数で可決
(賛成13人・反対9人・退席1人)

Q 改正の発議要件、3分の2はハードルが高すぎるのではないか。
A 諸外国においては普通のこと。最高法規であり、当然。

提出者

酒井 弘一・河口 靖子
曾我千代子

憲法96条改正の動きがあるが、発議要件を緩和することには慎重を期することを強く求める。



早期整備を望む(銭司)

採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載
賛成＝○ 反対＝× 退席＝△

(会派ごと)

議員名	会派名	議 案 名				
		第 2 回定例会				
		木津川市職員の給与の臨時特例に関する条例の制定	校外行事補助金の存続を求める請願書	新規制基準に基づく大飯原子力発電所 3・4号機の再審査の実施を求める意見書	T P P 交渉参加に関する意見書	憲法 96 条改正に反対する意見書
高岡 伸行	さくら	○	×	×	×	×
山本 和延	さくら	○	×	×	×	×
伊藤紀味枝	さくら	○	×	×	×	×
倉 克伊	さくら	○	×	×	×	×
吉元 善宏	さくら	○	×	×	×	×
尾崎 輝雄	さくら	○	×	×	×	×
河口 靖子	民 主	×	○	○	○	○
炭本 範子	民 主	×	○	○	○	○
七条 孝之	民 主	×	○	○	○	○
西岡 政治	民 主	×	○	○	○	○
中野 重高	民 主	△	△	○	○	○
兎本 尚之	きづがわ	○	×	○	○	×
長岡 一夫	きづがわ	○	×	○	○	×
高味 孝之	きづがわ	○	○	○	○	×
島野 均	公 明	○	×	○	○	○
柴田はすみ	公 明	○	×	○	○	○
酒井 弘一	共 産	×	○	×	○	○
西山幸千子	共 産	×	○	×	○	○
呉羽 真弓	無会派	×	○	○	○	○
曾我千代子	無会派	×	×	○	○	○
深山 國男	無会派	○	○	×	○	○
谷川 光男	無会派	○	×	○	○	○
片岡 廣	無会派	×	○	○	×	△

※議長は採決に加わらない

さくら＝さくら会 民主＝民主改革クラブ きづがわ＝きづがわ未来クラブ 公明＝公明党 共産＝日本共産党木津川市議員団
無会派＝会派に属さない議員

恭仁小学校の耐震化 いよいよ始まる

補正予算特別委員会

6月18日に委員会を開会。一般会計予算に3186万円を追加し、275億9586万円とするもの。全員賛成で可決した。

主 な 質 疑



改修が決まったテニスコート（泉川中学校）

- Q** 恭仁小学校の耐震工事設計の詳細は。
A 耐震判定が終了し、工法の提案を受けた。
 3工区に分けての工事を予定。28年3月完了をめざす。
- Q** プレミアム商品券の補助150万円は、なぜ補正予算か。
A 当初予算の執行状況は、昨年と同様、補正予算を組んだ。
 合併調印したが進んでいないため、運営補助金は執行できていない。
- Q** 文化財保護事業デジ

- タルデータ化の対応と、今後の取り組みは。
A マイクロフィルムなどの劣化を防ぐため実施する。昨年より計画的に実施、今後も続ける。
- Q** コンビニ交付の現在の利用状況は。住基カードの発行枚数と普及率は。
A 1月より5月末まで住民票210件、印鑑証明210件。カード発行2660枚で、普及率は6.8%。4月24日ローソン、7月サークルK、秋にファミリーマートを予定。カード発行の伸びが進んでいないため、8月より即日交付とする。広報とHPで周知する。
- Q** 有害鳥獣対策事業の内容は。
A 市猟友会加茂支部に見廻りと追い払いを委託

- 7月より来年3月まで、1人で実施する。
- Q** 林業振興事業費137万円の内容は。
A 森林整備を促進するため計画策定が必要。サントリーと住友林業が考え、山城町森林組合が取りまとめるもの。
- Q** 土曜日を活用した教育の在り方実践研究に、どう取り組むのか。
A 相楽台小学校で研究を行う。地域へは学校だよりやHPで周知する。
- Q** 泉川中学校テニスコートの防球ネットは。
A 新たに柱を立て、4m追加し、9mのネットとする。

補正予算の主な事業

- ・ 恭仁小学校耐震改修工事設計費 1,980万円
- ・ 有害鳥獣対策 137万円
- ・ 泉川中学校テニスコート防球ネット設置 410万円
- ・ 文化財写真デジタルデータ化 750万円

委員長 島野 均
 副委員長 西山 幸千子
 委員 炭本 和延
 炭本 範子
 兎本 尚之
 呉羽 真弓

曾我 千代子
 長岡 一夫
 吉元 善宏
 尾崎 輝雄
 中野 重高
 片岡 廣

給与削減に さまざまな 角度で議論

総務文教委員会

6月11日に委員会を開会し、議案1件・請願1件・陳情2件・報告2件を審査した。

議案可決、請願は不採択

職員給与を削減

国家公務員の給与削減に準じて、地方公務員の給与を削減するもの。

Q 合併以降、給与は減額し続けていないか。
A 基本的には人勧ベースで削減してきた。

Q 組合との交渉は。
A 2つの組合に提案し、一定理解は得たが、合意には至っていない。

Q 一律6.7%の減額ではなく、別の検討ができたのか。
A 減額幅は、さまざま

検討したが、一律を選択した。

Q 他の自治体の状況は。
A 府内14市で、ラスパイレス指数100を超えるところは、削減の判断をせざるを得ないと聞いている。

Q 条例は9カ月間となつていますが、26年度は実施しないのか。
A 4月以降の方向性は示されていない。

Q 否決された場合の市民サービスの影響は。
A 市全体の財政に影響が及ぶとともに「木津川市には余力がある」と国

が判断し、何らかの影響が懸念される。

質疑終了後、自由討議や討論など活発な議論を行った。

反対討論

国からの一方的な押しつけであり、反対。

賛成多数で可決

校外行事補助金の存続を求める請願書

請願者の説明の後、行政同席の上、質疑・自由討議・討論を行った。

(請願者に対する質疑)

Q 署名活動で保護者の反応は。
A 多くの賛同を得た。一人ひとりの参加で、

議会に声を上げないと願いは通じないことが広がった。
Q 十分な説明がないと

思っている保護者が多い

のか。

A 多い。

(行政に対する質疑)

Q 文書通知後、保護者の問い合わせはあったか。
A 学校に1件のみ。

Q 保護者の負担は増えたのか。
A 5校はそのまま。2校が積立回数、5校が積立金額を変更した。2校がいずれも変更した。

賛成討論

市民の願いを受け取って、後押しする事が必要。

反対討論

進め方は乱暴だが、府でトップを切つて電子黒板を導入。

賛成少数で不採択

大飯原発の再審査を求める陳情

全員賛成でなかったため、委員会として意見書

の提出は行わないこととした。

政府に核兵器禁止を求める陳情

委員会として意見書を提出する。



後列左から 西山、吉元、高味、炭本、柴田、谷川
前列左から 高岡、中野、西岡議長

委員長
副委員長
委員

中野 重高
高岡 伸行
炭本 範子
柴田はすみ
西山幸子
谷川 光男
吉元 善宏
高味 孝之

国道163号 早期整備・改良を

産業建設委員会

6月13日に委員会を開き、
請願1件・陳情1件・
報告5件を審査した。

請願を採択

銭司区からの 請願を審査

交通量の増加により事故が多発している銭司区内の国道の整備、改良を早期に求めるもの。

紹介議員からの説明を受け質疑を行った。

Q 市も府も最重要課題として認識している。要望書の提出は必要か。

A 北大河原バイパスが27年度末に完成する。着手を急いでほしいという初めての請願であり、銭司区域の住民の気持ちを理解してほしい。

Q 湾漂山トネルの新設工事が計画された段階で、地元と話し合いがされたと思うが、その時に府と協議はなかったのか。

A 以前から、騒音、交

通量の増加などがあつたが、対策委員会は結成していなかった。

府からは、役員や住民には説明はあつたが、区の動きはなかった。

Q 安全性の配慮とはどのようなことか。

A 現状の道路を活かしながら歩道と道路の拡幅をするか、新たな道路線形にするのか、具体的なことは定まっていない。

現状の歩道は、1m未満の片側だけで、民家と接近している。安全安心を願う住民の思いが強い。

全員賛成で採択

TPP交渉の参加 に関する陳情

全員賛成でなかったため、委員会として意見書の提出は行わないこととした。

委員長 副委員長 委員

伊藤紀味枝
兎本 尚之
倉 克伊
七条 孝之
西岡 政治
酒井 弘一
深山 國男
片岡 廣



後列左から 深山、酒井、片岡、西岡政、倉、七条
前列左から 兎本、伊藤、西岡努議長

子ども・被災者 支援法の早期 具体化を

厚生委員会

6月12日に委員会を開会し、陳情1件・報告1件を審査した。

意見書を提出

子ども・被災者生活
支援法に対する陳情

具体的施策の早期実現を求め、委員会として意見書を提出することとした。

繰越明許費の報告を受け、質疑を行った。

Q 介護基盤緊急整備等の補助事業の現在の状況と今後は。

A 加茂圏域での整備。3月中旬に建築が始まり、5月現在20%できている。18人の入所、小規模多機能25人、認知デイサービス12人を予定。



後列左から 山本、長岡、尾崎、呉羽、曾我
前列左から 河口、島野、西岡議長

委員長
副委員長
委員

島野 靖子
河口 均
山本 和延
呉羽 真弓
曾我 千代子
長岡 一夫
尾崎 輝雄

具体的な整備へ動く

クリーンセンター特別委員会

用地の取得

6月17日、委員会を開会。URより4.4haを8800万円で購入するもの。

A Q 価格は妥当か。
不動産鑑定の評価基

準により、一帯を林地として評価した。

Q 土地取得にあたり地元区への説明はできているか。

A 情報の伝え方について今後検討していく。

Q 事務的な説明ではなく政治判断が必要では

政治家が前に出る時期ではないか。

A 時期に応じて市長が説明に伺う。

Q 都市計画審議会の審議結果は。

A クリーンセンターの位置など、原案のとおり承認された。

全員賛成で可決

他に、25年度の予定事業の説明を受けた。



後列左から 酒井、深山、倉、河口、尾崎、伊藤、高味、高岡、谷川
前列左から 柴田、七条、西岡議長

委員長
副委員長
委員

七条 孝之
柴田 はすみ
高岡 伸行
河口 靖子
伊藤 紀枝
倉 克伊
酒井 弘一
深山 國男
谷川 光男
尾崎 輝雄
高味 孝之

組合議会報告

役職改選決まる

（加茂笠置組合）

6月3日、臨時会開会。
同意1件を審議。

議長に片岡廣、副議長に西村典夫（笠置町）を選出。議会運営委員長に瀧口一弥（笠置町）、副委員長に柴田はすみ、監査委員に西山幸千子、管理道委員長に兎本尚之、副委員長に大倉博（笠置町）を選任。

全員賛成で可決

事務局より新規財産貸付地2件の報告を受ける。

期待に応える京都山城総合医療センターへ

（山城病院組合）

5月23日、臨時会開会。同意1件、承認2件を審議。

退席者がある中、議事

が進められ、議長に尾崎輝雄、副議長に西岡政治を選出。議会運営委員長に谷川光男、監査委員に片岡廣を選任。

全員賛成で可決

承認第1号は、病院名称を京都山城総合医療センターに改称することによる条例の題名の改正。承認第2号は、患者の処置に関する損害賠償請求事件。

全員賛成で承認

管理者より報告を受けた。4月1日より、糖尿病センターを設置。診療科目が19診療科から25診療科となる。24年度の収支見込みは、病院事業会計では入院患者数の増加、経費の節減等により、4億円程度の黒字。介護老人保健施設では、約800万円の赤字だが、現金収支としては黒字が維持

できる。

「看護師処遇調査委員会」を立ち上げ、看護師確保の定着を図っていく。

給与の引き下げ

（西部塵埃処理組合）

5月28日、臨時会開会。議案6件を審議。

議長に佐々木雅彦（精華町）、副議長に島野均を選出。監査委員に高味孝之、公平委員に古川雅巳・井澤孝子（精華町）・出栗伸幸、管理者に木村要（精華町）、管理者に河井規子を選任。

全員賛成で可決

副管理者より新クリーンセンターの生活環境影響調査、施設基本設計、敷地造成計画、廃棄物・土壌対策計画及び敷地境界測量などの報告を受けた。

6月26日、臨時会開会。

25年7月1日から26年3月31日の間、組合職員の給与月額7.8%と管理者、副管理者の報酬を引き下げる。

全員賛成で可決

役職改選決まる

（広域事務組合）

5月24日、臨時会開会。5月12日に行われた精華町議会議員選挙、木津川市・和束町議会での役員改選等が行われた事による。

議長に杉浦正省（精華町）、副議長に西岡良祐（笠置町）を選出。監査委員に西岡努を選任。

全員賛成で可決



更新される消防ポンプ車

ポンプ車を購入

（相楽中部消防組合）

5月21日、臨時会開会。同意1件、承認1件、議案2件を審議。

議長に西岡努、副議長に新田晴美（南山城村）を選出。監査委員に武田

治氏を選任。

24年度補正予算第4号は全員賛成で承認。

消防救急デジタル無線設備整備事業は、3億6750万円で契約。消防ポンプ自動車を3701万円で購入。

全員賛成で可決

空き家の活用をすべき

必要を感じていない

Q 市内に増えてきている空き家を、市営住宅や地域のサロンなどに活用すべきである。そのためには、どこにどれだけあるかを調べて、空き家バンクとしての台帳を作成すべきである。全国で過半数の自治体を取り組んでいる。

A 市長公室長 民間事業者の仕事で、行政のすべき事ではない。介護ノートで健康管理を

Q 介護保険料を徴収する年代層に、健康保険証入れを兼ねた「在宅介護ノート」を配布し、健康の自己管理を、かか

A 保健福祉部長 真摯に受け止めた。住民要望から

Q ①残念石の保存を申請すべきだ。残れば全国サミットをして「残念」と叫びイベントを組

A 教育部長 ①国や府に申請したい。保健福祉部長②考えていない。③高齢化の進む地域を注視していきたい。



曾我千代子



カシナガ駆除が施されたコナラ（山城町森林公園）

人口減少を見据えた市の施策を

すべての地域の発展をめざす

Q 7年目に入った市は幸い人口増加が続くが、加茂と山城は町全体として人口減少している。木津でも減少地域がある。市として、これら人口減少地域に対する施策を講ずるべきだ。

A 市長 住みたい、住み続けたい市をめざして、新たに鹿背山城跡で

Q 山城町森林公園や加茂の一部地域に加えて、新たに鹿背山城跡で

A 建設部長 鹿背山では100本から120本のナラ枯れが確認さ



日本共産党

酒井 弘一

れた。現在は地権者であるURに対応をお願いしている。市へ移管後の維持管理についてはURと協議中。ナラ枯れについては、府と国の補助制度はあるが乏しく、まだ有効な手立ては見つけられていない。今後、先進地の対策も見て検討していく。



大阪城の残念石

市の障害者の雇用状況は

障害者の雇用の促進に努めている

Q 知的障害者を臨時職員として採用する考えは。

A 市長公室理事 法律の趣旨に沿って適正な採用に努めていく。

Q 市内の福祉施設に通所する知的障害者を臨時職員に採用を。能力に応じた仕事を1年か2

年業務に当たってもらい、ハローワークと提携して一般企業への雇用促進を進めよ。

A 市長公室理事 臨時職員として雇用した場合、何をしていただくかがまず一番重要。

他市の状況を聞き検討して進める。



きつがわ未来クラブ

長岡 一夫

Q 障害者の臨時職員の採用について市長の考えは。

A 市長 26年度に向け採用試験をする。

Q 郵便局前の路上駐車対策は
山城木津郵便局の駐車場が狭く、路上駐車や駐車待ちの車が市道

で待っている。

市の対応は。

A 総務部長 郵便局に対し、書面で改善通知を出して回答を待つ。

危険な交差点の対応は

Q 府道木津横田線と、市道木215号久保

川南線の交差点に信号機を設置せよ。

A 総務部長 市から所轄の木津警察署に要望書を提出していく。



混み合う駐車場

自治体間の災害協定を推進せよ

遠隔地の自治体も検討する

Q 将来、南海トラフ巨大地震が想定される中、自治体間の協定の現状は。遠隔地に提携先を増やしては。

A 市長 伊賀市、京丹後市と協定を結んでいる。物資の供給、資機材の提供、職員の派遣、被災者の受入れ等。遠隔地と連携するのは大事な

ことであり、検討する。

非正規職員の処遇改善を

Q 現在、正職員509人、非正規職員67

5人である。特に非正規は保育園、図書館、給食関係に多く、保育園においてはフルタイムで働いている人が131人。自治法に照らし処遇を改善

するべきで、非正規職員の条例を作れ。

A 市長公室長 条例、規則により、報酬や賃金を支払っている。

市長 多くの非正規職員に支えられている。子育て世代の転入が多く、保育園等の職員が増えた。今後、国の動向を見て検討する。



公明党

島野 均

木津川台駅と幼稚園は

Q ①木津川台駅周辺整備の状況と今後は。
②木津川台幼稚園の状況と今後は。

A 建設部長①駐車場から駅までの間は歩行者専用の橋を考えている。関係機関と協議を進める。
②現在決定していない。今後認定子ども園も視野に入れ考える。



いつまで放置する幼稚園用地



方針待たれる認定こども園

認定こども園への移行は

27年本格スタートをめざす



民主改革クラブ
炭本 範子

Q 子育て中のお母さんは、幼稚園に行かせたくても遠い。いづみ保育園が幼稚園機能を持つ『認定こども園』になることを望んでいる。開設に向けた取り組みは。

A 保健福祉部長 内部検討組織を立ち上げている。動向調査、事業所調査、ワークショップなどを実施する。9月議会に子ども・子育て会議条例を提案し、アンケートやニーズ調査を実施。26年度計画策定、27年度から実施予定。

強く国・府への要望を

Q 木津東バイパスとつながる橋の建設と北大河原トンネル、新名神

A 建設部長 東バイパス、木津川架橋、銭司地区を重点的に要望している。瓶原を含め、今後緊急度の高い箇所から

Q 恭仁小学校の耐震改修はいつ頃か。

A 教育部長 26年から工事に着手し、27年度完了の予定。児童の安全を確保し、講堂、西側校舎、中央と順次進める。

Q 児童数をどう見る。

A 教育部長 40人前後で推移する。

第2次行財政改革大綱の必要性は

厳しい経済のため市の収入減少

Q ①経済情勢が厳しく自治体を取り巻く行財政環境が一層厳しさを増すが、市の認識は。

A 総務部長 ①少子高齢化による民生費の増加など。

②市は人口増加傾向にあるが、地域により高齢化や人口減少が進行している。どう取り組むか。

②地域により早期の対策が必要である。

③地方交付税の特例措置が28年度以降5年で段階的に減額される。

③交付税額が毎年見直され、合併算定替の額は段階的に減額される。

行財政の重点改革項目は

Q ①協働市政の推進は。②行政体制の確立は。

②23年から職員提案制度を実施。16提案ある。③目的に沿った効果の高い補助事業に見直す。④施設の統合による機能集約と総合的な台帳整備等を検討する。

⑤未利用財産の台帳を整理・検討し、売却につなげる。

A 総務部長 ①都市公園・緑地施設等の市民自主管理制度ができる。



さくら会
尾崎 輝雄



重点項目は

各自治会の要望書の取り扱い

必要に応じて優先順位を定める

Q ①要望書は、総務課で各部署に振り分けられるが、書類が回る頃の4月は人事異動がある。異動時期での引き継ぎは大丈夫か。②回答が6月末とあるが、もう少し早くできないか。回答漏れなどはないのか。③要望は年間何件か。実施率は

④予算計上はどれくらいか。

A 総務部長 ①異動対象者がある時は後任者と引継書を作成し現状報告等を確認する。

②当然、現場の確認や予算の裏付け等や関係機関との調整があり、予算の範囲内で回れる時期を考



さくら会

伊藤紀味枝

えれば6月になる。

原則総務課で一括取りまとめ、チェックし、地域に返している。

③587件。27%。

④市の予算で対応できるものや関係機関へ依頼等あり、金額の把握はできない。

JR西木津駅東に改札口を

Q 学研都市線の沿線であり、利用者が増加している。7両編成となりホームが延伸になった。東側にも改札口の増設を。

A 市長 地元から設置要望があれば、JR西日本に要望を行う。



東側にも改札口を

給食会計の一般会計化の考えは

他市の事例を含め調査研究する

Q 市の学校給食の食材費、給食費は、一般会計に計上せず、学校長の責任で処理されている。①23年度食材費及び給食費の額は。

A 教育部理事 ①食材費は2億7378万円、給食費は2億7713万円。

②徴収額は、2億7563万円。徴収方法は、毎月保護者の銀行口座から引き落とす。未納額は、188万円。

③給食会計の一般会計化の考えは。

Q 片町線等の環境整備を事例を含め調査研究する。



民主改革クラブ

西岡 政治

の進捗状況は。③電波障害の苦情は。

A 市長公室長 ①奈良線は、60%。片町線は、実施されていない。今後、レール交換周期に併せ検討する。

②引き続き、JR西日本に強く要望する。

③現在、苦情は聞いていない。



楽しい給食

いつの日か誰もがが必要な火葬場

建設する予定はない

Q 現在まで火葬場建設ができない理由は。

A 市長 現時点では建設する予定はない。

Q 興事業基金が7億円あり、火葬場の建設費用に充てられるのではないのか。

A 市長 この建設は時期尚早で、今の段階で前に進める方向は持っていない。

Q 次回の理事会に火葬場の件を議題にしてもらいたい。

A 市長 議会で質問があったことは、報告する。

市民サービスの検討を



民主改革クラブ
河口 靖子

Q 施設利用の時間を30分単位にすべき。

A 教育部長 3年前に1時間単位とした。

Q 西部出張所の終了時間延長を。

A 生活環境部長 開所直後より閉所前の方

Q 点にしている公文書を支所に保管を。

A 総務部長 具体的な提案の中で検討する。

Q 山城郷土資料館の分館としての活用を。

A 市長 1日も早く、利活用を検討する。教育長 ご意見は受けとめる。

が来場者が少ない。延長の考えはない。
加茂支所の活用を



市にも火葬場を

平成24年度から、豊島区で「がんに関する教育」が実施



がん教育の実施を

がん教育の実施を

文科省の方針を受け検討する

Q がん予防や命の大切さを学ぶために、小中学校で「がん教育」を実施するべきと思うが。

A 保健福祉部長 本年は、木津中でがん出前授業を実施予定。

Q 教育部署 教職員の知識理解も含め検討する。

A 市長・教育部署 スクールカウンセラーの常駐を。

現在、全中学校と梅美台小学校に配置。体制強化を府に要望していく。

Q がんリスク検査の導入を

A 保健福祉部長 厚労省が国の基準として

Q がん検診率が伸び悩んでいる。血液採取だけで判定できるリスク検査を導入しては。

A 保健福祉部長 厚労省が国の基準として

検討する。

Q 風しんの発生件数は。また、市として助成の考えは。

A 保健福祉部長 山城南保健所管内で5件。府の補助制度を活用して助成する。

Q 「何でも相談」の設置を

A 制度のはざままで困っている市民のため、



公明党
柴田はすみ

身近な場所で、何でも相談できる窓口を設置せよ。
A 保健福祉部長 社会福祉協議会や役所の担当課で対応している。

Q CSWを配置せよ。

A 保健福祉部長 予算的に難しい。部局内でそれに代わるものがないか検討する。

ワード

CSW

コミュニティソーシャルワーカーの略。生活困窮者の支援

保護費の不正受給防止に向けて

警察OBの活用など検討する

Q 生活保護世帯数が増加傾向にある中、現在のケースワーカーの人数では現状把握が困難である。正しく把握するために適正化推進チームの設置を。

の補助金を活用し、警察OBらによる調査専任チームの構築を。

A 保健福祉部長 受給世帯数増加に対応した体制づくりに努める。

Q 不正に対しては、国の補助金を活用し、警察OBらによる調査専任チームの構築を。

A 保健福祉部長 全国的に不正受給が後を絶たないのが現実である。現在、80人に対しケースワーカー1人で対応しているが、不正受給防止対策として、警察OBの活用も検討する。



さくら会
高岡 伸行

人生90年を考えたまちを

Q 旧山城支所および福祉センターが解体へと動きだす中、現在の職員駐車場の有効活用は、地元の方々と意見交換をしながら進めるべきではないか。

A 市長公室長 市有財産利活用推進検討委

員会の検討結果を待つ。
Q 高齢化率の高い地域でもあり、高齢者に喜んでいただける場所、集える場所も作るべきでは。

A 副市長 高齢者・地域住民の交流を目的とした「環の拠点創出事業（健康づくりの環）」の考え方も含め、検討中である。



保護費の適正化に向けて



木津高へのアクセス道路の早期着手を

遅れている事業 早期に整備せよ

早期完了をめざす

Q 木津高へのアクセス道路整備が遅れている。①遅延理由は。②今後の進め方は。③緊急車両の対策は。

A 市長・建設部理事 ①区画整理中。用地取得が困難である。②換地処分後実施する。③早期着工に努力する。

木津駅前市有地の活用は①市有地の状況と使途は。②既存駐車場の今後は。③有効活用に向けての取り組み状況は。

A 副市長・建設部理事 ①暫定的に駐車場等

に使用。②駅周辺の駐輪場のあり方を検討している。



谷川 光男

く。③民間の力を借りた開発誘導を念頭に努力していく。トップセールスも行う。

大丈夫か通学路の安全は

Q ①市の安全対策の進捗状況は。②道路パ

トロール実施内容と処理は。③市道の大型車両規

制と交通規制の考えは。

A 教育部長・総務部長 ①83%実施済み。残りは今後検討する。②専属嘱託職員を採用し実施している。③地域総意として要望がある場合は、所轄の木津警察署に要望書を提出。

他に、「自治功労者の対象者の選定について」と「市職員等の窓口対応の実態について」の質問を行った。

児童クラブの環境の改善を急げ

6年生まで確保できるよう進める

Q 現場の状況から、早急なる改善を求める。

①大規模児童クラブの解消と受け入れ枠の拡大が必要なクラブは。国の補助がある今、対応せよ。

②トイレ整備が不十分なクラブがある。整備せよ。

A 市長・保健福祉部長
①州見台は、府等と

Q 公共施設における優先雇用と、民間事業者への雇用の協力を実施

男女協同参画の視点を

A 市長・総務部長 委

Q 防災計画策定に女性職員を。今後の進め方は。

A 保健福祉部長・市長
公室理事 どのよう

せよ。



真弓 良羽

員に女性を登用したい。現在ゼロであり、配置を進めたい。指針を考慮し、防災会議の議論を経てパブコメを実施する。

UR所有地への対応は

Q UR所有土地の今後は。高さ規制を早期実施せよ。

A 建設部理事 URと協議調整中で、地元説明会を実施する。近隣的生活環境に配慮する。



早急なる改善が必要な加茂児童クラブ



歩道が途切れている奈良加茂線

加茂地域の都市計画の推進は

都市計画道路再編の立案が必要

Q 加茂地域の道路計画の確認と進捗状況を問う。

①加茂駅前線は。

②駅東から国道までの奈良加茂線は。

③船屋京内線は。

④城山台から加茂地域への道路は。

A 建設部理事 ①加茂

町大野地域の区間は府が事業主体となり進められている。現在の工事が完了後、29年3月の完成をめざし、さらに140mの区間を整備する。

市として、JRを横断する道路が不足していると考えており、主要幹線道路として非常に重要であると位置づけている。引き続き府道として整備するよう府に要望を続けていく。

Q 国・府の予算などを考え、計画を推進しては。

A 建設部理事 都市計画道路の再編整備計画を立案する必要がある。



きづがわ未来クラブ

尚之 兎本

工時期は未定。
④市の交通網を考える上で、アクセス道路は必要と考えている。

当尾の郷会館の具体化を急げ

関係機関と申請手続きの協議中

Q 12月議会で障害福祉手当の廃止と引き換えに出された「当尾の郷会館」①福祉ゾーン活用が遅れていることをどう考えるのか。

②エレベーター設置やバリアフリー化の具体化と予定は。

③社会教育施設としての

利用状況は。

A 市長 ①学校以外の用途に使う場合、開発許可申請が必要。協議しながら進める。

保健福祉部長 ②現在協議していない。

教育部長 ③体育館は毎週1団体、グラウンドは地域行事が年に数回、会議



日本共産党

西山幸千子

室はなし。

Q 利用が進まない問題点は明確だ。関係者の期待に早く応えるべき。

A 市長 解決に向け進めて行く。

生活保護改悪には反対を

Q ①国の打ち出す生活保護基準引き下げを、

市長はどう考えるか。

②申請時の書類提出義務には反対を。

③窓口での口頭受付は。

④認定までの日数短縮を。

⑤ケースワーカーの増員。

A 市長・保健福祉部長 ①②国の法案で対応。③必要事項の代理記入等。④申請書類の確認作業に時間を要する。⑤配置基準は充足している。勤務状況の把握に努める。



一刻も早い活用を



人事評価制度で人材育成と組織力強化を

人事評価制度の進捗状況は

12月定例会に関係例規を上程する

Q 市は、人材育成支援制度として「人事考課を導入し、より適正な勤務成績の評価を行い、職員の育成を図り能力向上を推進する」とある。その後5年経過した。行政側の答弁内容を含め進捗状況を問いたです。今回は追跡質問を行う。

A 市長公室理事 ①この7月に政策会議を経



民主改革クラブ

中野 重高

①答弁で約束した進捗状況は。

②正確な人事評価制度が見えて来ないのはなぜか。

③評価する側、される側の信頼関係は確立できたか。前進させるための考え方は。

人事評価は職員の能力や行動を求めていくのか、給与決定や昇任等の人事管理だけでなく、人材育

成の施策であるのか、職員像を明確にする必要があった。

③評価を通じて、指導育成や評価結果の妥当性が求められる。職員に人事評価制度の内容を十分理解してもらう。

Q 本庁舎、加茂支所、山城支所は、旗日には、国旗と市旗が掲げられている。

A 教育長 すべての小中学校は、入学式と卒業式に国旗を掲げる。

しかし、国民の祝日の国旗掲揚は指摘のようにされていない小中学校もある。自由と平和を求めてやまない日本国民は、より良き社会、より豊かな生活を築きあげるために国旗を掲揚し、祝意を表すことが望ましい。従って、すべての小中

学校での国旗の掲揚を図ってゆく。

Q 本庁舎駐車場の機械化を夜間や土曜日、日曜日、祭日など本庁舎東側駐車場の管理は行き届いていない。

A アームゲートなどを設置し、機械化をめざすべ

きだ。

A 総務部長 運営の在り方は現在検討中で、機械化も検討内容に入っている。



すこやかに育て

小中学校に国旗と市旗の掲揚を

すべての学校で国旗掲揚を図る



深山 國男



府内最古の寺院跡

廃屋の環境衛生を問う

迅速な補修や撤去が進まない

Q 360件の廃屋が存在するが、解体・撤去の進捗状況は。

A 生活環境部長 52件は早急対策が必要と判断、内8件は解体。危害を及ぼす可能性が高い廃屋に対し、適正管理の要請は。

A 生活環境部長 所有

者の理解が得られず、迅速に補修や撤去が進まない。

A 定期的なパトロールを実施し、所有者に適正管理の要請を続ける。

Q 廃屋を寝床とする野良猫が繁殖。糞尿による衛生面で被害がある。

A 生活環境部長 山城

Q 学校における地域の文化財を教材とした教育活動の取り組みは。

A 教育部理事 市独自

Q 文化財を教育活動に



民主改革クラブ
七条 孝之

南保健所と連携。野良猫に対する餌付の行為に対し指導。衛生面だけの理由で廃屋の撤去はない。

Q 子どもたちが将来、文化財大使となるよう期待するが。

A 教育長 同感。学校教育の分野で指導。

に副読本「私たちの木津川市」を作成。市内の3・4年生が学んでいる。市の豊富な文化財や文化資料を活用、教育活動を進める。

第5回

市民と議会のつどい (議会報告会)を開催

3月定例会における審議結果などの概要説明後、市政全般にわたり市民の皆さんと意見交換を行った。

日時：5月25日(土)
午前10時～11時50分
会場：アスパアやましろ
(担当議員 6人)
参加者：6人

日時：5月25日(土)
午後7時30分～8時30分
会場：木津南中学校
(担当議員 6人)
参加者：1人

日時：5月25日(土)
午後7時30分～9時
会場：木津川台小学校
(担当議員 6人)
参加者：3人

日時：5月26日(日)
午前10時～12時10分
会場：市役所北別館
(担当議員 6人)
参加者：6人

日時：5月26日(日)
午後7時30分～9時35分
会場：加茂文化センター
(担当議員 6人)
参加者：9人

精華町で建設する。国の交付金は3分の1。

市長に概要報告

6月27日、正副議長と議会運営正副委員長の4人で今後の市政に活かすべく、市長に「市民と議会のつどい」の実施報告書(市議会HPに掲載中)を手渡し、行政への要望等意見交換の状況を報告した。

参加者から、市役所

1階のテレビモニターの有効活用その他について質問がありました。

テレビモニターについては、議会開催中、本会議中継を放映しますが、画面の確認を徹底します。

議会だよりにおける答弁者の表記については、広報委員会が協議を行った結果、従来どおり役職名のみとします。

の後の動きは伺っていない。

Q 議会定例会と議会だより発行は年4回。報告会も年4回開催を願う。

A 報告会実施要領で、予算と決算審査の議会終了後の年2回と規定している。要望としてお聞きしておく。

Q 保育園通園バスが廃止になったことによるその後の保護者の反応は。

A 保護者会も存続を求めて活動されたが、結果はこのようになった。そ

Q 山城病院が名称変更

にふさわしい病院になるように、中身の改革を。

A 病院の改革プランで、イメージ的に人材確保しやすいようにとの意見に基づくもの。人材確保のために名称変更にもふさわしい病院へ努力すること。

Q ハード面設備が良好とのことで転入してきた

木津川台の元中学校用地は同志社に変更され、幼稚園用地は未だ開園のめどがない。教育に対する行政の対応が悪いと感じる。

A 市の方針としては幼稚園用地のままだが、認定こども園が必要と考える。

Q これからの議会報告会は「子育て支援」等の

テーマをもって対話してほしい。
A テーマ設定については検討していく。

Q 正副議長選出時になぜ議場の扉を閉めるのか。

A 会議規則に定められている。なお、立候補制については次回改選時に取り組む予定。

Q クリーンセンター建設はどのように進めるのか。

A 環境影響調査を終え28年度稼働予定。土地は市が用意し、建物は市と

Q 政務調査費の条例改正は議員提案でよいのか。
A 議員提案である。法の改正による名称変更と請願・陳情に係る経費を対象とする。

Q 議会だよりの修学旅行費補助金に関する見出しに内容が伴っていない。
A 実際に白熱した議論がなされたが、審議・審査内容を多く掲載するため少なくなった。理解いただきたい。

Q 修学旅行費補助を継続してほしい。旅行積立・給食費・教材費で家計を圧迫する。

A 審議の結果は報告のとおりだが、セーフティネットが救われていない

平成24年度 政務調査費収支報告

政務調査費は、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対して交付されるものです。交付額は、会派に対しては、会派の所属議員数に月額10,000円を乗じた金額を、無会派議員に対しては、月額7,000円が交付される制度です。

(単位：円)

会派名等（人数）		所属議員名	使 途						合計	政務調査費支出額	
			調査研究費	研修・会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務費			
平成24年4月～平成25年3月	会派	さくら会 （6人）	倉山 克伊 高岡 伸行 山本 和延 伊藤紀味枝 吉元 善宏 尾崎 輝雄	102,480	—	—	—	562,653	14,540	679,673	679,673
		民主改革クラブ （5人）	西岡 政治 炭本 範子 河口 靖子 七条 孝之 中野 重高	29,820	—	4,200	9,600	483,682	105,974	633,276	600,000
		きづがわ未来クラブ （4人）	高味 孝之 兎本 尚之 長岡 一夫 西岡 努	183,480	—	730	21,395	150,000	32,869	388,474	388,474
		公明党 （2人）	島野 均 柴田はすみ	88,140	89,000	—	37,288	—	25,650	240,078	240,000
		日本共産党木津川市議員団 （2人）	酒井 弘一 西山幸千子	—	77,360	—	2,500	114,367	60,956	255,183	240,000
	無会派	曾我千代子		—	25,380	70	67,600	—	10,090	103,140	84,000
		深山 國男		—	—	—	13,100	—	—	13,100	13,100
		谷川 光男		—	33,800	660	25,880	—	105	60,445	60,445
		片岡 廣		—	—	—	21,525	—	—	21,525	21,525
	合 計			403,920	225,540	5,660	198,888	1,310,702	250,184	2,394,894	2,327,217

※ 収支報告書提出の際は、領収書の添付が義務付けられています。（公共交通機関の乗車運賃は除く。）
※ 広報費の3/4は、政務調査費で支出できます。
※ 25年度から「政務調査費」は、「政務活動費」に変わります。

平成25年 第3回(9月)定例会予定

月	日	曜日	会 議 ・ 委 員 会
8月	23日	金	議会運営委員会（議会招集告示）
	30日	金	本会議（開会） 招集・提案説明・質疑・委員会付託等
9月	2日	月	本会議（予備日）
	3日	火	総務文教常任委員会
	4日	水	厚生常任委員会
	5日	木	産業建設常任委員会
	6日	金	クリーンセンター建設特別委員会
	9日	月	補正予算特別委員会
	10日	火	本会議 一般質問
	11日	水	本会議 一般質問
	17日	火	本会議 一般質問
	18日	水	本会議 一般質問
	19日	木	決算特別委員会
	20日	金	決算特別委員会
	24日	火	決算特別委員会
	25日	水	議会運営委員会
	26日	木	本会議（閉会） 議案採決等
	27日	金	本会議（予備日）

- 日程については、変更となる場合があります。
- 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行なわれ日程が確定します。
- 本会議・委員会は9：30からはじまります。どうぞ傍聴にお越しく下さい。
- 次回議会日程の他、今までの本会議の様様や会議録について、市のホームページ（市議会）から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

わたしの意見

このコーナーへの投稿を
お待ちしております。(220字以内)

山城町に思う



廣瀬 超さん
(山城町平尾)

私は木津川市山城町に生まれ育って30年が経ちました。この30年間で著しく発展を遂げ、日々住みよい町になってきている事を実感しています。
今回は山城町についての

率直な意見を述べます。それは、スーパーが少ないということです。ちよつとした買い物に行くのにも車で隣の町のスーパーに行っているのが現実です。
また、山城町に住む高齢者や小さい子どもを持つ母親からも「スーパーが近くになくて不便」という意見をよく耳にします。市に言っても仕方のないことかもしれないませんが、今の私の素直な意見です。

お知らせ

9月定例会は8月30日(金)からはじまります。
詳しい日程は、23ページをご覧ください。

編集後記

5月に後半2年間の議会役員構成が変わり、広報委員会も新しくなりました。今月号はその新委員による最初の発行です。

6月議会の直前に、5カ所で議会報告会を行いました。市民の皆さんからは、「もっとわかりやすい議会だよりを」というご意見をたくさんいただきました。委員一同、そのご期待に応えるよう全力を挙げてがんばります。同時に議会としても、いっそう活発な議論が行われる議会をめざします。

今後2年間どうぞよろしくお願ひします。

酒井 弘一

広報編集委員会

委員長 酒井 弘一
副委員長 呉 羽真
委員 山本 和延
炭本 範子
柴田 はすみ
西山 幸子
七条 孝之
長岡 一夫



伊和 実さん
(加茂町駅東)

市の危機管理大丈夫？

木津のまちは昔から水害と闘ってきた歴史を持っている。木津川だけでなく町内のいくつもの中小河川も同様である。昭和50年代に始まった周辺の丘陵山林の

開発は、いよいよ東部でほぼ終わるようだ。

木津町域には広大な農地と旧奈良街道を中心に人々のくらしがある。そのため市役所や警察署はこの場所を離れられないのだろうが、この市内一番の低地に置いておく必要があるのか。ゲリラ豪雨や予測できない大雨による被害が伝えられている。市民の安心、安全のためにも高地に移転すべきではないか。

はじめての議会傍聴



大西 美由紀さん
(兜 台)

6月11日市役所5階の会議室で初めて議会を傍聴する機会を得ました。今回傍聴するきっかけとなったのは、小・中学校の修学旅行・林間学習の補助金減額廃

止への反対署名をしたからです。他の案件から討論が進み、行政側議員側で活発な質疑応答や自由討議が進んでいく状況を見ました。
市民代表として問題意識を持ち、市をさらに良くするため日々尽力されていることがわかり、貴重な経験になりました。
残念ながらご質問は不採択でしたが、皆さんのこれらの仕事ぶりに期待します。